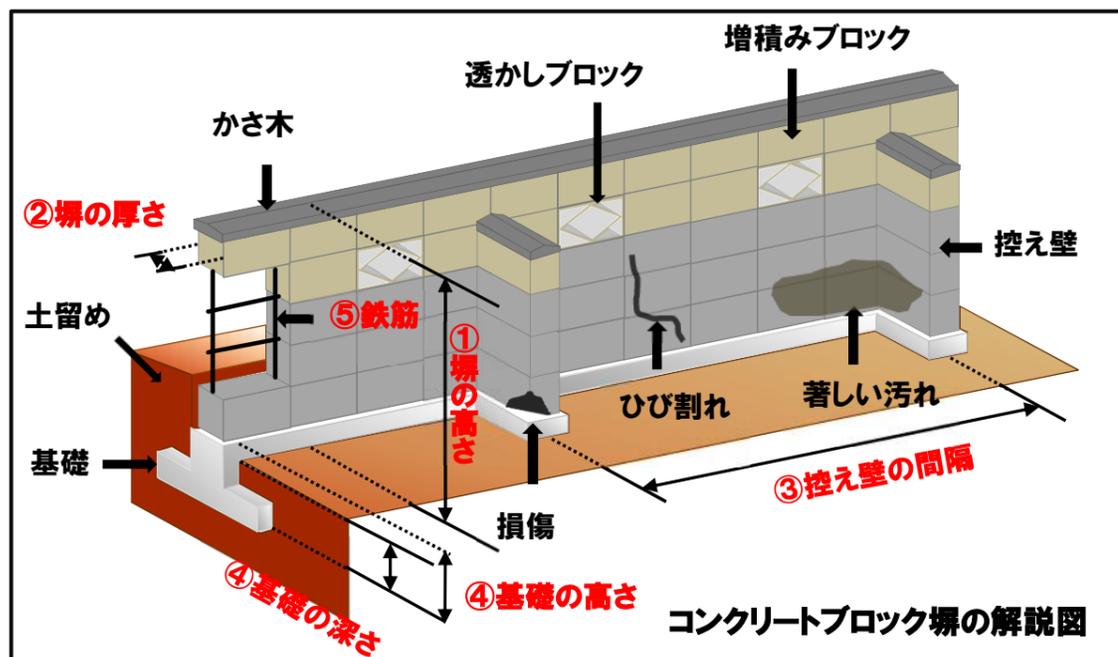


1. コンクリートブロック塀の基準



建築基準法による規定（概要）

- ① 塀の高さ …2.2m以下
- ② 塀の厚さ …15 cm以上（高さ2m以下は10 cm以上）
- ③ 控え壁 …間隔は3.4m以内、塀の高さの1/5以上突出させる
- ④ 基礎 …高さ35 cm以上（深さは30 cm以上）
- ⑤ 鉄筋 …太さ9 mm以上で縦横80 cm以内および端部、頂部、底部に配置

※増積みブロック、透かしブロックの多用は構造耐力上好ましくない。
※ひび割れ、損傷、著しい汚れは、劣化が進みやすくなるため注意が必要。

2. 専門家への相談に関する問い合わせ先

1. 建築士や建築士事務所等へのご相談

社団法人 東京都建築士事務所協会 品川支部

2. コンクリートブロック塀に関する診断のご相談

一般社団法人 全国建築コンクリートブロック工業会

3. コンクリートブロック塀の施工に関するご相談

品川建設防災協議会

3. コンクリートブロック塀の除却に係わる支援について

1. 道路沿いに生垣を作る時に既存のブロック塀を除却する場合

【品川区緑豊かな街なみづくり助成制度 公園課みどりの係】

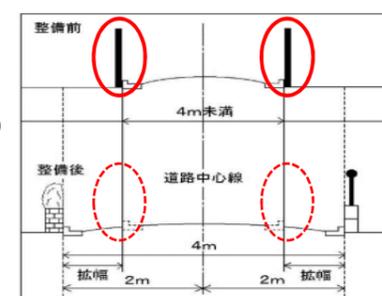
- ・対象道路…公道および私道（細街路は除く）
 - ・対象者 …土地の所有者、管理者
 - ・助成額 …塀の高さ1.2m以下 4.5千円/m
1.2m超 8千円/m
- ※災害の危険度が高い地区内では助成額2倍



2. 細街路を拡幅整備する時に既存のブロック塀を除却する場合

【細街路拡幅整備事業 建築課細街路担当】

- ・対象道路…細街路
（区道、通り抜けできる私道等）
- ・対象者 …建築主等
- ・助成額 …塀の高さ1.2m以下 3千円/m
1.2m超 5千円/m



3. 耐震性のない木造建築物を除却する時に既存のブロック塀を除却する場合

【住宅建築物耐震化支援事業 建築課耐震化促進担当】

- ・対象地域…東京都防災都市づくり推進計画の整備地域、新防火地域内
- ・対象者 …建築物の所有者

4. 対象の木造建築物等を除却する時に既存のブロック塀を除却する場合

【不燃化特区支援制度 木密整備推進課木密整備担当】

- ・対象地域…不燃化特区内(9地区) ※助成期間は平成32年度まで
- ・対象者 …建築物の所有者

5. 対象の木造建築物を除却する時に既存のブロック塀を除却する場合

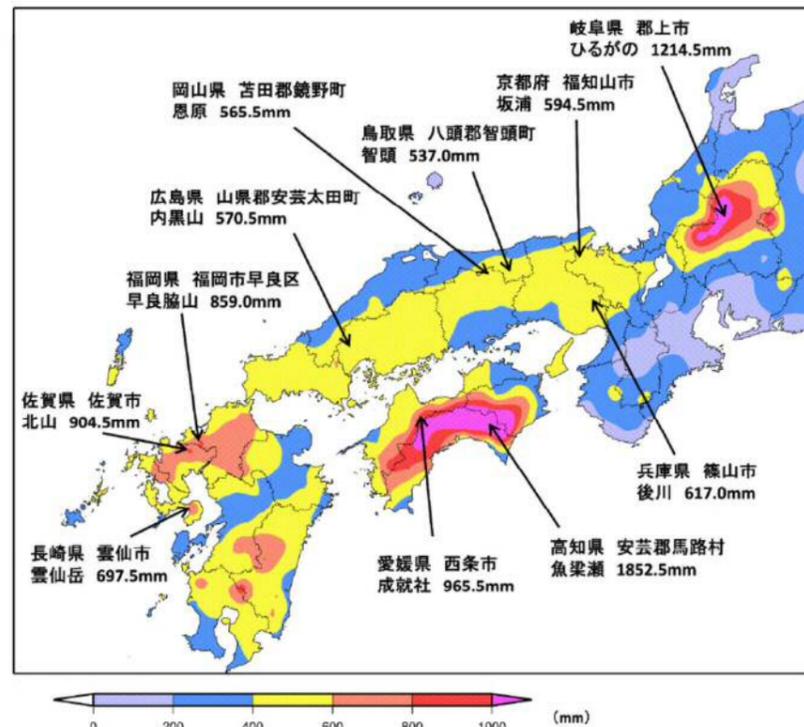
【都市防災不燃化促進事業 木密整備推進課不燃化促進担当】

- ・対象地域…不燃化促進区域内(7地区) ※地区毎に助成期間は異なる
- ・対象者 …建築物の所有者

防災対策について ～豪雨対策について～

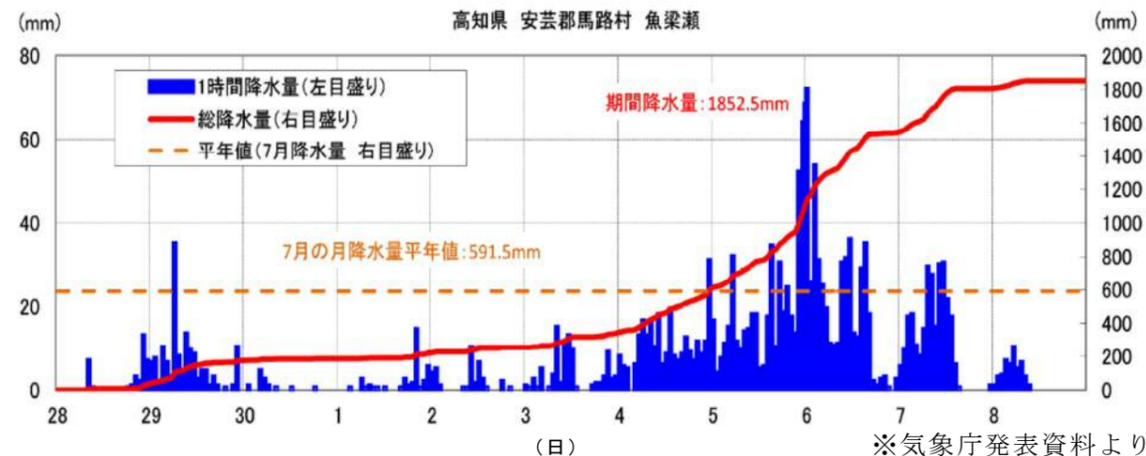
1 西日本を中心に発生した「平成30年7月豪雨」について

「平成30年7月豪雨」では、西日本から東海地方を中心に広範囲で大雨となり、各地で甚大な被害が発生した。総降水量が高知県で1,800ミリ、岐阜県で1,200ミリ、佐賀県で900ミリを超えるなど、記録的な豪雨となった。



「平成30年7月豪雨」の降水分布 (期間：6月28日から7月8日)

以下は、高知県安芸郡馬路村魚梁瀬の降水量の時系列図である。1時間97ミリ、24時間691ミリを記録している。なお、東京都および区がこれまで実施してきた治水対策の整備水準は、1時間50ミリ、24時間152ミリである。



※気象庁発表資料より

2 豪雨対策について

2.1 河川、下水道の整備

区内ではこれまで、目黒川荏原調節池や西品川公園雨水調整池などの貯留施設や、第二立会川幹線などのバイパス管を整備し、近年は台風や集中豪雨でも大きな浸水被害は発生していない。現在施工中の立会川雨水放流管や第二戸越幹線の整備が進むことで、浸水被害はさらに軽減されることが見込まれる。

2.2 品川区浸水ハザードマップ

資料1

整備水準を超える大雨に対し、区では、大雨による河川の増水や下水道の能力を超える流入により浸水した場合の浸水予想区域図、および平成元年や11年の浸水を元に作成した浸水実績図を重ね合わせ、さらに避難所や避難時の心得など避難に役立つ情報を記載した「品川区浸水ハザードマップ」を作成している。

想定している大雨の規模は、平成12年9月に発生した東海豪雨(1時間114ミリ、総雨量589ミリ)であり、「平成30年7月豪雨」が東京地方で発生した場合の参考になる。

2.3 目黒川の氾濫に対する避難基準

資料2

水防法の改正に伴い、区では、目黒川の氾濫に対する避難基準を策定している。平成12年の東海豪雨と同規模の大雨を降らせた場合のシミュレーションと過去の浸水実績から対象範囲を定め、目黒川の水位に応じて区民に避難行動を求めるものである。

なお、避難は上階への垂直避難を基本とし、垂直避難が困難な方は最寄りの避難所へ避難としている。

避難情報	目黒川の水位	区民の行動
避難準備・ 高齢者等避難開始	避難判断水位 荏原調節池の流入量が5万m ³ を超え、 かつ今後も水位上昇の恐れがある	避難の準備 高齢者・障害者等は 避難開始
避難勧告	氾濫危険水位 目黒川の水位がAP+4.47mに達する	上階へ避難
避難指示(緊急)	氾濫発生水位 目黒川の水位がAP+5.42mに達する	避難を完了

※目黒川の水位は、「荏原調節池上流」での水位

品川区浸水ハザードマップ (浸水予想 & 実績図)

品川区浸水ハザードマップには、浸水予想図・浸水実績図・浸水予想 & 実績図の3種類があります。

この浸水予想 & 実績図は、大雨による河川の増水や下水道処理能力を超える流入により、水があふれた場合の城南地区河川流域浸水予想区域図(平成16年5月東京都作成)及び平成元年や11年に品川区で実際に起きた主な浸水実績を基に作成された浸水実績図(東京都作成)を重ね合わせ、浸水した範囲、浸水予想される範囲やその程度、避難所を示し、区民の皆様の避難などに役立つよう作成したものです。

浸水予想図で想定している大雨の規模は、平成12年9月に発生した東海豪雨(総雨量589mm・時間最大雨量114mm)の降雨実績を基にしています。水害の予想される区域やその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化、河川・下水道の整備状況によって変わります。したがって、大雨が降ると、常にこの地図のような浸水があるというものではありませんし、この地図表示以外でも、状況によっては浸水することもありますので、十分に注意してください。

大雨の際には、区から避難勧告や避難指示がでる場合もありますので、各種情報には十分注意を払いましょう。いざというときに備えて、避難所などを確認しておきましょう。

図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・水色・緑色で示される場所では、地盤が低いために、浸水したときの水深が大きくなるので注意して下さい。

なお、表示は一辺が50メートルのメッシュ(区画)単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。

平成18年3月 品川区

避難について

区からの避難勧告や避難指示が出た場合は、直ぐの避難所に避難しましょう。緊急の場合は、自宅の2階以上は避けてください。

お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや子供、病気の人は、早めの避難が必要です。近所の方から避難に協力しましょう。

避難時には水の流れに注意

あふれた水の流れが、かなり強い場合があります。水の勢いに注意し、2人以上の行動に心がけましょう。

車での避難は控えて

自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別の場合を除きやめましょう。

マンホールに注意

大雨によりマンホールの蓋が外れることがあります。危険ですので近づかないで下さい。

正しい情報収集を

ラジオ・テレビからの水防情報、気象情報には十分注意しましょう。

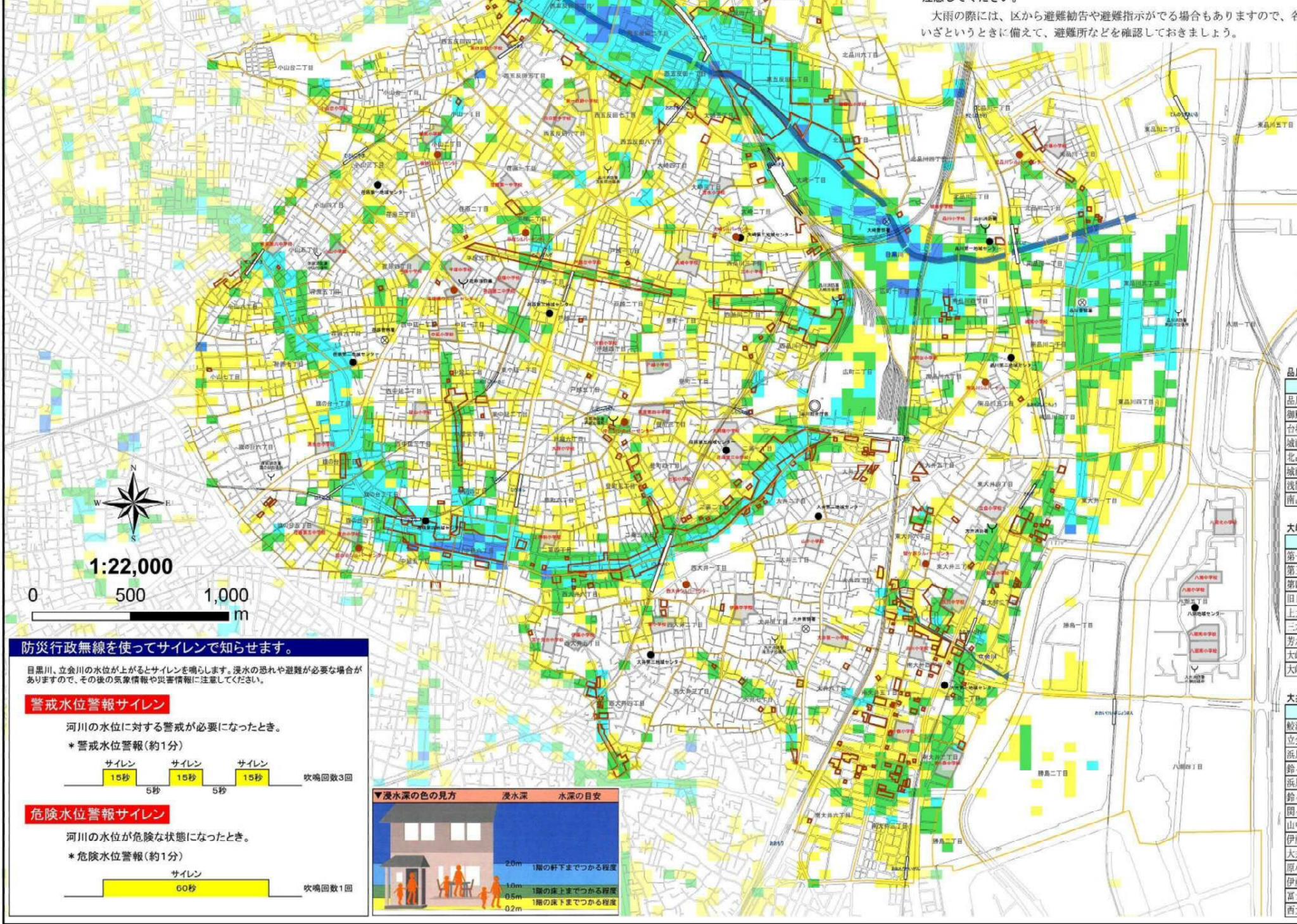
日頃から次のことを行ってください

【安全な避難経路の確認】避難所までの安全な経路は、あらかじめ確認しておきましょう。
【持ち物の事前準備】避難するときの荷物(ラジオ、懐中電灯、食料、飲料水)は、事前に準備しておきましょう。

地下施設への浸水にも注意

豪雨時の地下施設利用は危険です。半地下の車庫や駐車場の浸水が心配されています。日頃から排水設備(ポンプ)の点検や、土留、止水板を準備しておきましょう。

避難時の心得



凡例

0.2 ~ 0.5m	避難所
0.5 ~ 1.0m	シルバーセンター
1.0 ~ 2.0m	地域センター
2.0m 以上	区役所
○ 平成元年や11年など、主な浸水実績	消防署
	警察署

避難所

品川地区	住所	電話
品川小学校	北品川3-9-30	3474-4232
御殿山小学校	北品川5-2-6	3441-0814
台場小学校	東品川1-8-30	3471-3397
城南中学校	北品川3-9-30	3474-2671
北品川シルバーセンター	北品川1-29-12	3471-6507
城南小学校	南品川2-8-21	3471-7919
浅間台小学校	南品川6-8-8	3474-2727
南品川シルバーセンター	南品川5-10-3	3471-7000

大崎地区	住所	電話
第一日野小学校	西五反田6-6-19	3492-6258
第三日野小学校	上大崎1-19-19	3441-6452
第四日野小学校	西五反田4-29-9	3491-1281
旧日野中学校	西五反田6-5-32	3491-2913
上大崎シルバーセンター	上大崎1-3-12	3449-1750
三木小学校	西品川3-16-28	3491-0404
芳水小学校	大崎3-12-22	3491-1555
大崎中学校	西品川3-10-6	3491-6623
大崎シルバーセンター	大崎2-7-13	3492-9297

大井地区	住所	電話
鵜渡小学校	東大井2-10-14	3765-2844
立会小学校	東大井4-15-9	3474-3424
浜川小学校	南大井4-3-27	3761-0530
鈴ヶ森小学校	南大井4-16-2	3763-6631
浜川中学校	東大井3-18-34	3761-1014
鈴ヶ森中学校	南大井2-3-14	3765-2849
関ヶ原シルバーセンター	東大井6-11-11	3765-7022
山中小学校	大井3-7-19	3772-3006
伊藤中学校	大井5-1-37	3771-3374
大井第一小学校	大井6-1-32	3771-5240
原小学校	西大井2-5-21	3771-0894
伊藤小学校	西大井5-6-8	3771-5331
富士見台中学校	西大井5-5-14	3772-0900
西大井シルバーセンター	西大井1-8-7	3775-5408

荏原地区	住所	電話
小山小学校	小山5-10-6	3781-0044
後地小学校	小山2-4-6	3781-0890
小山台小学校	小山台1-18-24	3712-7587
荏原第一中学校	荏原1-24-30	3785-1680
荏原第六中学校	小山5-20-19	3781-7776
後地シルバーセンター	小山2-9-19	3781-6506
清水台小学校	旗の台1-11-17	3781-4841
京陽小学校	平塚2-19-20	3781-4775
砥山小学校	西中延2-17-5	3781-3806
中延小学校	中延1-11-15	3781-4016
宮前小学校	戸越4-5-10	3781-4386
平塚小学校	荏原4-5-31	3781-8697
荏原第二中学校	平塚3-9-1	3782-7770
戸越台中学校	戸越1-15-23	3781-6250
平塚中学校	平塚3-16-26	3782-0028
平塚シルバーセンター	平塚2-10-20	3782-1369
平塚橋シルバーセンター	西中延1-2-8	3781-8155
大原小学校	戸越6-17-3	3781-4487
旗台小学校	旗の台4-7-11	3785-1687
上神明小学校	二葉4-4-10	3781-4792
荏原第五中学校	旗の台5-11-13	3781-5643
旗の台シルバーセンター	旗の台4-13-1	3783-7479
杜松小学校	豊町4-24-15	3781-4376
大岡窪小学校	二葉1-1-2	3781-3920
戸越小学校	豊町2-1-20	3781-2856
荏原第三中学校	二葉1-3-40	3781-4966
荏原第四中学校	豊町3-5-31	3782-2930
ゆたかシルバーセンター	豊町3-2-15	3781-5424

八潮地区	住所	電話
八潮北小学校	八潮5-2-1	3799-1702
八潮小学校	八潮5-11-17	3799-1732
八潮南小学校	八潮5-9-11	3799-1592
八潮中学校	八潮5-11-2	3799-1722
八潮南中学校	八潮5-9-2	3799-1641

1:22,000

0 500 1,000 m

防災行政無線を使ってサイレンで知らせます。

目黒川、立会川の水位が上がるとサイレンを鳴らします。浸水の恐れや避難が必要な場合がありますので、その後の気象情報や災害情報に注意してください。

警戒水位警報サイレン

河川の水位に対する警戒が必要になったとき。

*警戒水位警報(約1分)

サイレン 15秒 5秒 15秒 5秒 15秒 吹鳴回数3回

危険水位警報サイレン

河川の水位が危険な状態になったとき。

*危険水位警報(約1分)

サイレン 60秒 吹鳴回数1回

浸水深の色の見方

2.0m 1階の軒下までつかる程度

1.0m 1階の上までつかる程度

0.5m 1階の床下までつかる程度

0.2m

目黒川のはん濫に対する、避難が必要な地域と、 身を守るための避難情報について

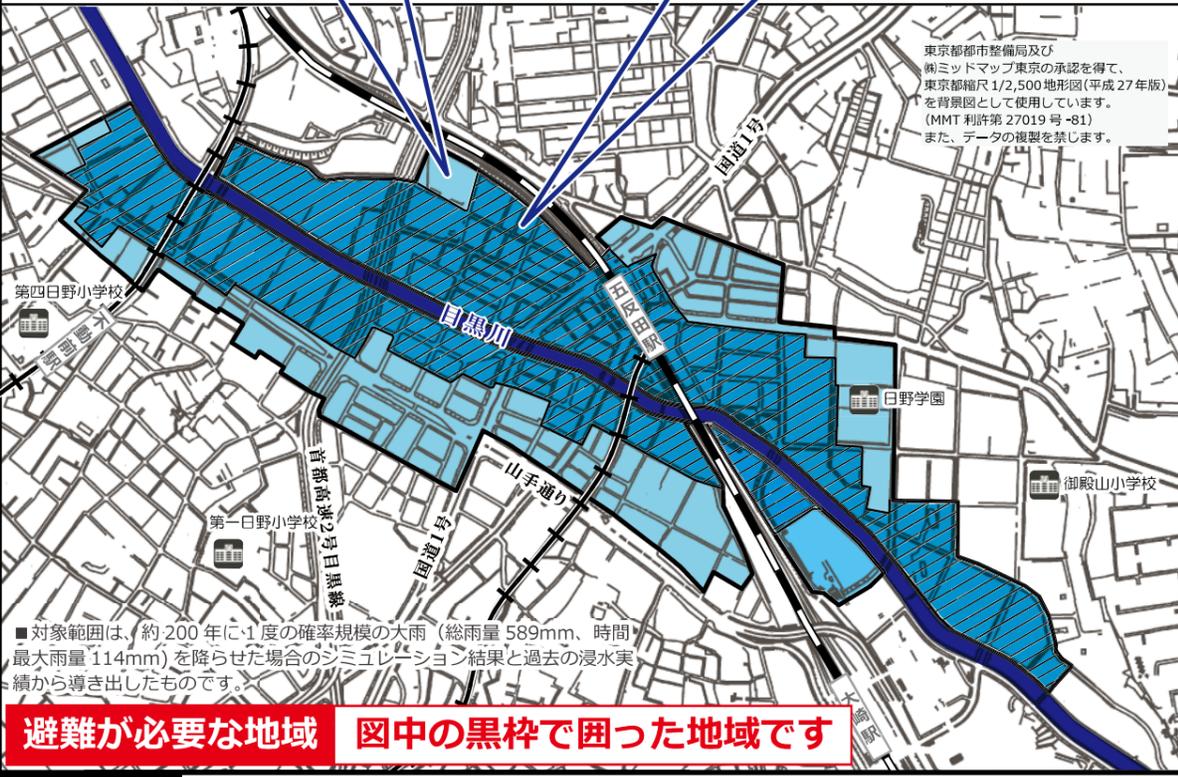
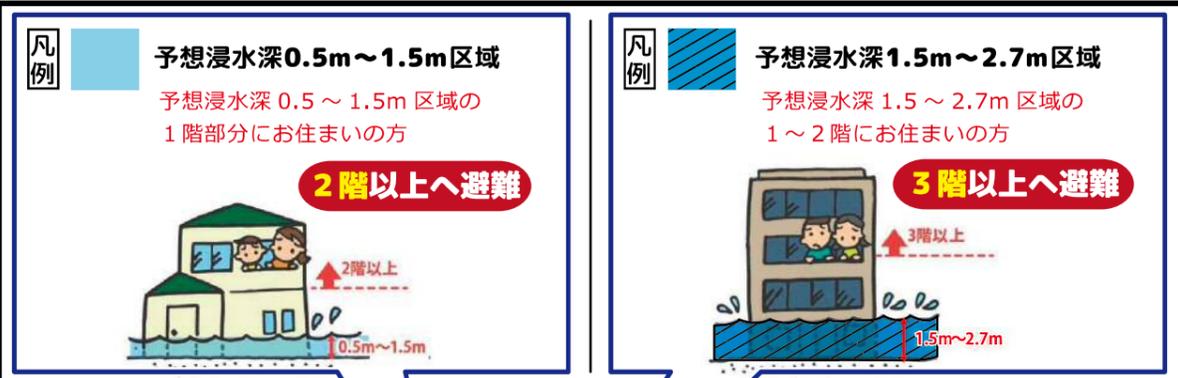
1 避難が必要な地域と避難の方法

品川区では、避難が必要な地域に対して「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示（緊急）」を発令します。避難方法は、予想浸水深と建物の高さによって異なります。

避難の方法 垂直避難を基本とします

垂直避難が困難な方は「最寄りの避難所」へ！

垂直避難とは
建物内の安全を確保できる指定階以上に移動すること



避難が必要な地域 図中の黒枠で囲った地域です

町丁目一覧表 詳しくはお問い合わせください。

西五反田1丁目的一部	西五反田4丁目的一部	大崎1丁目的一部	東五反田2丁目的一部
西五反田2丁目的一部	西五反田5丁目的一部	大崎5丁目的一部	東五反田5丁目的一部
西五反田3丁目的一部	西五反田7丁目的一部	東五反田1丁目的一部	北品川5丁目的一部

2 避難情報と求める行動

品川区では、**はん濫の危険の度合い**に応じて、
対象地域に、**段階的に避難情報を発令**します。

避難情報に応じた避難行動を取りましょう。

避難情報	求める行動
ひなんじゆんび 避難準備・ こうれいしゃとうひなんかいし 高齢者等避難開始 災害が発生するおそれ あるときに、区が避難等 を促す情報です。	■避難の準備 ■高齢者・障害者等は避難開始 垂直避難が困難な方は 最寄りの避難所への 立退き避難の準備をする
ひなんかんこく 避難勧告 災害の危険が迫っていると きに、区が避難を呼びかけ る情報です。	■上階へ避難 垂直避難が困難な方は 最寄りの避難所への 立退き避難を開始する
ひなんしじ(きんきゆう) 避難指示(緊急) 災害の危険性がさらに高 まったときに、区が迅速に 避難するよう要請する情報 です。	■避難を完了 (避難がまだの方はすぐに避難) 垂直避難が困難な方は 最寄りの避難所への 立退き避難を完了する

はん濫の危険度の度合い ↓

※ 避難情報は、「避難準備・高齢者等避難開始」→「避難勧告」→「避難指示（緊急）」の順番で発令しますが、
水位上昇が早い場合は、「避難勧告」や「避難指示（緊急）」から発令される場合があります。

垂直避難が困難な方の避難のポイント

- 1. 早め早めの避難**
 - 少しでも危険を感じたら、無駄になることも覚悟のうえで早めに避難する。
 - 特に避難に不安のある方は、避難準備・高齢者等避難開始が発令されたら避難勧告を待たず避難する。
 - 車での避難は控える。
- 2. 足元等の安全確認**
 - 冠水した道路は、足元が見えない。
 - 傘や長い棒などで足元を確認しながらすすむこと。
 - がけ崩れなどに注意。

目黒川周辺の避難所

- 御殿山小学校
- 日野学園
- 芳水小学校
- 第一日野小学校
- 第三日野小学校
- 第四日野小学校

避難情報はテレビやラジオ、防災行政無線から知ることができます。

お問い合わせ

品川区 防災まちづくり部 防災課 計画係
〒140-8715 品川区広町 2-1-36 第二庁舎 4F
☎ **03-5742-6695**
FAX: 03-3777-1181

品川区 防災まちづくり部 河川下水道課 水辺の係
〒140-8715 品川区広町 2-1-36 第二庁舎 5F
☎ **03-5742-6794**
FAX: 03-5742-6887